

令和7年度 西成区区政会議 第2回安全あんしん部会 会議録

1 開催日時 令和7年7月31日（木曜日） 14時00分から14時40分まで

2 開催場所 西成区役所4階 4―5・7会議室

3 出席者の氏名

【区政会議委員】

山上 博朗議長、塩田 亨副議長、小池 廣子委員、近藤 恵策委員、
菅谷 恵津子委員、戸崎 美江子委員

【市会議員】

山口 悟朗市会議員

【西成区役所】

稲嶺 一夫（区長）、三原 桃子（副区長）、森 浩一（保健福祉担当部長）、式地 光雄（総合企画課長）、宇野 新之祐（まちづくり推進担当課長）、北野 陽一（市民協働課長）、浅野 志昌（地域支援担当課長）、生駒 莊太郎（保健担当課長）、田中 さおり（保健主幹）、森 賀代（総務課区政推進担当課長代理）、秋山 暁子（市民協働課地域支援担当課長代理）

4 委員に意見を求めた事項

- （1）身近なテーマでの議論について
- （2）令和7年度西成区運営方針の取組について

5 議事内容

【秋山市民協働課地域支援担当課長代理】

お待たせしました。それでは定刻でございますので、ただいまより令和7年度西成区区政会議第2回安全あんしん部会を開催させていただきます。本日まで出席の皆様方におかれましては、お忙しい中ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。私は本日の司会を務めます西成区役所市民協働課地域支援担当課長代理の秋山でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

それではまず会議に先立ちまして、事前に送付させていただいております会議資料の確認をさせていただきます。まず1枚目、令和7年度西成区区政会議第2回安全あんしん部会という次第になっております。次に、西成区区政会議委員安全あんしん部会名簿です。次に資料1―1、区政会議の議論のテーマについてでございます。次に資料1―2、犯罪抑止の取組についてです。次に資料2―1、令和7年度西成区運営方針についてです。次に資料2―2、令和7年度西成区運営方針補足説明資料です。最後に意見票となっております。

ます。

以上でございますが、不足等がございましたら挙手をお願いしたいと思います。大丈夫でしょうか。

ありがとうございます。それでは、確認事項を何点か申し上げます。本日の会議につきましては、条例で定める委員定数の2分の1以上の委員のご出席をいただいております、開催の要件を満たしていることをここにご報告させていただきます。

また、この会議は公開となっておりますので、ご了承のほどよろしくお願いいたします。

なお、本日報道機関の取材はございません。次に、会議中にご発言いただく際は、職員がマイクをお持ちしますので、なるべくゆっくり、はっきりとマイクを使ってお話しいただきますよう、ご協力をお願いいたします。

確認事項は以上でございます。

それでは、開会にあたりまして、区長の稲嶺よりご挨拶を申し上げます。よろしくお願いいたします。

【稲嶺区長】

皆さま、こんにちは。西成区長の稲嶺でございます。本日は第2回安全あんしん部会ということで、連日大変な猛暑の中、お集まりいただきましてありがとうございます。そしてまた、昨日は津波注意報が出ておりまして、太平洋沿岸では津波警報が出ておりました。多くの皆さまがご心配されたのではないかなと思います。

今日は身近なテーマということで、防災は前回行っているということでございますので、今回は犯罪抑止ということにテーマを絞りまして、皆さま方からいろんなご意見を頂戴したいと思っております。西成区では部会制度というのを設けておりますので、それぞれの部会で掘り下げた意見交換、委員の皆さまから意見を聴取したいと思っておりますので、本日も忌憚のないご意見いただきまして、区政に大いに参考にさせていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

【秋山市民協働課地域支援担当課長代理】

それでは、次に委員の方々をご紹介させていただきます。配付しております委員名簿をご覧ください。

小池委員でございます。

【小池委員】

小池でございます。どうぞよろしくお願いいたします。今日もありがとうございます。

【秋山市民協働課地域支援担当課長代理】

近藤委員でございます。

【近藤委員】

近藤です。よろしくお願いいたします。

【秋山市民協働課地域支援担当課長代理】

塩田委員でございます。

【塩田委員】

塩田でございます。よろしくお願いします。

【秋山市民協働課地域支援担当課長代理】

菅谷委員でございます。

【菅谷委員】

菅谷です。よろしくお願いします。

【秋山市民協働課地域支援担当課長代理】

戸崎委員でございます。

【戸崎委員】

戸崎です。よろしくお願いします。

【秋山市民協働課地域支援担当課長代理】

山上委員でございます。

【山上委員】

山上です。よろしくお願いいたします。

【秋山市民協働課地域支援担当課長代理】

本日、太田委員と芝辻委員、松本委員におかれましては、所用のためご欠席とお伺いしております。続きまして、本日オブザーバーといたしまして、ご出席をいただいております市会議員をご紹介します。山口議員でございます。

【山口市会議員】

山口です。よろしくお願いいたします。

【秋山市民協働課地域支援担当課長代理】

それでは次に、区役所職員の紹介でございますが、職員につきましては、配付しております名簿の方をご確認ください。

なお、総務課長の得能は公務のため欠席となっております。

それでは早速でございますが、議事進行につきましては、議長にお任せしたいと思います。山上議長、よろしくお願いいたします。

【山上議長】

議長を務めさせていただきます、山上です。よろしくお願いします。それでは早速ですが、進行させていただきます。お手元の次第に沿って進めてまいりたいと思います。

では、議題の1、身近なテーマでの議論につきまして、事務局から説明をお願いいたします。

【浅野地域支援担当課長】

地域支援担当課長、浅野と申します。よろしくお願いします。

それでは、資料の方を説明させていただきます。よろしくお願いします。お手元資料1-2、A4横書きの資料をご覧ください。

犯罪抑止の取組についてというテーマでございますので、資料をまとめさせていただいております。1枚めくっていただきまして、2ページ目、西成区における犯罪の認知件数でございます。グラフの方にまとめておりまして、棒グラフの部分が西成区の件数、緑色の折れ線グラフのところが大阪市の件数となっております。令和6年では、大阪市全体で4万11件、西成区におきましては2,091件となっております、大阪市全体の約5%が西成区で発生している状況となっております。24区で見ますと、中央区、北区、浪速区、淀川区などの中心街を抱える区に次いで、5番目に多い状況となっております。

また、令和元年から6年の件数の推移を表で表していますが、大阪市全体、西成区とも、令和5年以降、コロナ禍前の水準に戻りつつある状況となっております。

なお、西成区につきましては、令和6年は令和5年、前年よりも減少している状況となっております。

次のページ、3ページ目をご覧ください。西成区における防犯対策の取組をまとめさせていただいております。

まず、西成区役所として行っているものとしまして青色防犯パトロールカーによる巡回、あと防犯カメラの設置、これは通学路に75台と公園に23台設置している状況となっております。

また、小学校、幼稚園などにおける防犯交通安全教室の開催と、幼稚園、保育園の遠足等の付き添いなどを行っております。

また、地域活動に対しましても支援をさせていただいております、防犯カメラの設置に対する補助と、子ども見守り活動や自主防犯パトロール活動を行う団体に対しまして、ボランティア活動保険の適用やパトロール用のメッシュベストの貸与などの支援を行っている状況となっております。

続きまして4ページ目をご覧ください。ここで、5月1日に発生しました千本小学校の事件について、少しご説明させていただきます。

事件の概要につきましては記載のとおりとなっております、千本小学校東門付近において、下校途中の児童の列に車が突っ込みまして、7名の児童が負傷している状況となっております。それに対する主な対応としまして、警察、保護者と連携した教職員による児童の見守りを強化しております。

また、千本地域において見守り隊がございます。見守り隊による下校時の児童の見守り活動を実施しております。

また、我々いたしまして、下校時を中心とした青色防犯パトロールカーの巡回を実施

しています。

また、学校といたしましては、新たに南門を登下校用の門として使用しておりまして、事件のあった東側の道路の通路確保のためのグレーチングの設置をしております。教育委員会につきましては、スクールカウンセラーの緊急派遣、及び教職員の研修を実施している状況となっております。

続きまして、5ページ目をご覧ください。先ほどまでは、全犯罪の認知件数についてご説明させていただいておりますが、ここでは、主に路上で発生する街頭犯罪についてご説明させていただきます。グラフの方が、西成区における令和6年の街頭犯罪認知件数となっております。全体で858件発生しておりまして、これは全刑法犯、2,091件の約4割となっております。同じように24区で見ますと、中央区、北区、浪速区、淀川区、東淀川区、平野区について7番目となっております。

また、内訳を見ますと、一番多いのが自転車盗663件、約77.3%となっております。次いで、車上狙いが101件、部品狙いが49件となっております。街頭犯罪につきましては、表にありますとおり、7割を自転車盗が占めておりまして、コロナ禍前の令和元年と比べますと、部品狙いが減りまして、自転車盗が増えている状況となっております。そのような状況を踏まえた西成区の取組としましては、自転車のツーロック啓発、二重施錠を推奨する啓発活動を実施している状況となっております。

次のページ、6ページ目をご覧ください。発生件数についてはそれほど多くないのですが、社会問題となっている特殊詐欺について、少しご説明させていただきます。グラフの方が西成区における特殊詐欺認知状況となっております。棒グラフが件数で、折れ線グラフが被害金額となっております。被害金額は千円単位となっております。

西成区における特殊詐欺の状況につきましては、令和6年について件数は43件と微増ですが、被害金額につきましては前年の約3倍、1億1,766万1千円と大幅に増加している状況となっております。それに対する取組といたしましては、引き続き、特殊詐欺対策用の自動通話録音機の貸与を行っておりまして、また啓発活動といたしまして、西成警察署と合同で個別訪問を行っております。

また、ふれあい喫茶会場での啓発活動なども行っております。それから、YouTube配信という形での啓発も行っている状況となっております。

次のページ、7ページ目をご覧ください。7ページの上に、今月より配信しております、西成区制100周年記念アンバサダーであります、赤井さんによる啓発動画を参考に載せさせていただいております。左側が特殊詐欺に関する警察官を名乗るオレオレ詐欺を撲滅しよう編というものとなっております。併せまして、自転車ヘルメットに関する頭と命を守るヘルメット編も作成しております。自転車ヘルメットの着用につきましては、ご承知のとおり、令和5年4月から全利用者に努力義務となっております。警察庁によりますと、自転車乗車中の事故で亡くなった方の約6割が頭部を負傷しておりまして、そのほぼ全員がヘルメットを非着用であったことが分かっております。右下の方にヘルメット着用率を全国、大阪府、大阪市、西成区というのをまとめておりますが、西成区は2.9%とかなり低い状況となっておりますので、皆様ヘルメットの着用について、周囲の方に声をかけていただければと思っております。

資料のご説明については以上となります。

【山上議長】

ただいま、事務局からありました説明内容を踏まえまして、意見交換をしたいと思います。テーマとして、犯罪抑止の取組についてであります。資料1－2を見ていただいて、西成区における犯罪の認知件数から感じられることや、西成区の取組、街頭犯罪や特殊詐欺に関する事など、委員の皆様からご意見を言っていただいて進めたいと思います。

私の方からですが、5ページに書かれています西成区の街頭犯罪認知件数のうち、先ほど説明があった自転車盗は、街頭犯罪全体の中で7割以上占めております。件数が圧倒的に多いです。自転車は、通勤や通学、あるいは買い物等で手軽に使用できる便利な乗り物です。区役所が取り組んでいる自転車のツーロック啓発、いわゆる二重施錠ですけど、少し調べてみますと、丈夫なシリンダー錠の施錠に加え、ワイヤー錠などをかけてツーロックにしましょうということでした。窃盗犯は、盗むのに時間がかかることを嫌がるそうです。二重に施錠された自転車であれば、鍵を開ける、あるいは壊して持ち去ろうとしても、当然時間がかかってしまいます。停めていたはずの自転車が盗難にあってしまうと、日常生活に支障を来すことにもなります。盗難防止のために、前輪、後輪、それぞれに鍵をかけることは効果的だと思います。

そういうことで、事務局からの説明や資料を見ていただいて、思ったことなどを言っていただければと思います。それでは一人ずつ順番に意見をいただきたいと思います。まず最初に、副議長の塩田さんから、反時計回りでお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

【塩田委員】

私は今、説明を聞かせてもらっていたんですけども、犯罪という概念というか、何を持って犯罪なのか、あと、認知件数というのにもなっていますが、これは警察が把握している件数なのか、それよりも警察にも言ってないけども、犯罪を受けている人もいるか、その辺のところの、もっと私としては、具体的に絞った方が話しやすいんじゃないかなというふうな気もしないことはないんですけども。

犯罪にもいろんな犯罪があると思いますけども、ただ、その辺のところにもうちょっとかみ砕いて、このことについてというような形でお話した方が、皆さんも理解がしやすいのではないだろうかと思いながら、説明を聞いておりました。以上です。

【浅野地域支援担当課長】

説明の補足をさせていただきます。地域支援担当課長、浅野と申します。よろしくお願いします。

示しました犯罪件数というのは、刑法犯の件数を挙げさせていただいておりまして、認知件数と記載させていただいているのは、警察が把握している件数をまとめさせていただいております。街頭犯罪につきましては、円グラフで内訳を示させていただいているんですけども、街頭犯罪以外で多いものとしましては、西成区につきましては、器物横領などのその他の刑法犯というのが約300件ぐらい、あと、粗暴犯ですね、暴行とか恐喝とかが170件ぐらい、あと、知能犯というのは、これには特殊詐欺も含まれますけど130件ぐらい、

万引きも100件ぐらい発生している状況となっています。

なかなか刑法犯でも、区役所で対応が難しいというところがありますが、我々としては、街頭犯罪の減少について取り組んでいるという状況になっております。ご説明については以上となります。

【近藤委員】

この自転車盗が多いのは、みんな軽い気持ちでやると思うんですよ。今、電動自転車が増えて、自転車自体にもものすごい価値が出ているから、それで今、自転車盗が突拍子もなく増えていると思うんですよ。だから鍵2つぐらいやったら、あかんのちゃうかと思えますけど。もう、最低でも10万以上する自転車ばかりですから、盗る方も、そこを狙っているのと違うかね、そう思います。

【戸崎委員】

私はちょっと反対にね、外国人が多くなって、国に帰られる時か、引っ越す時か分からないんですけどね、乗り捨てて帰りはるんですよ。家の近所に何台か乗り捨てがあって。見てもらったら、本当はあんまり言ってくれないらしいんですけどね、持ち主は外国人です、みたいなことを聞いたんで、やっぱりその辺の対策もいるのかなと思いました。

【菅谷委員】

自転車もさることながら、なんか今、暗いところでのひったくりというのが、男の人一人で歩いとったら、もう3人ぐらいでボコボコといかれて、ひったかれるという犯罪が、私は安まちメールを見てるからやけど、浪速区の方ですごく発生している感じがします。今、それもカメラとかで捉えていると思うんですけど、なんかものすごく外国人が多くなって、治安がものすごく悪くなっているような気がするんですけど。カメラもいろいろつけてもらって、パトロールもしてもらっていると思うんだけど、その辺もちょっと考えていけないといけないかなと思います。

【小池委員】

今の自転車の盗難とちょっと話が外れて申し訳ないんですけども、4ページの千本小学校の事件についてなんですけれども。私の知り合いの会長さんのお孫さんがこの列に入っていたみたいで、軽く怪我したという話を聞かせていただいた時があるんですけども、ここに書いてありますように、その事故のあった次から、この青色防犯パトロールカーの巡回実施という、この子どもらが通学する、ちょうど道角いうのか、そのところに、青色防犯のパトロールカーの車体の姿を見せてくれるということで、そういう防止策というのに早速つながるんじゃないかということで、良い手立てを講じていただいて、ありがたいなと思う限りでございます。本当に身近なところに、そういうお孫さんの事故というのがあったら、やはり私も考えさせていただくような思いでございます。よろしくお願いします。

【山上議長】

皆様、いろんなご意見をいただきましてありがとうございます。これを踏まえまして検討していただけたらと思います。皆様からの貴重な意見をもらいまして、できることとできないことがあると思いますけれども、区役所にはご意見を踏まえて、引き続き犯罪の抑止に対する取組を進めていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

続きまして議題の2、令和7年度西成区運営方針の取組について事務局より説明をお願いいたします。

【浅野地域支援担当課長】

それでは令和7年度西成区運営方針についてご説明させていただきます。資料2-1をご覧ください。

まず、目標ですけれども、「すべてはこどもたちのために」をキャッチフレーズに、人と人とのつながりを大切に、みんなが笑顔で暮らしやすいまちをめざすとしております。

その2つ下、令和7年度の所属運営の基本的な考え方でございますが、若い人や子育て世帯を呼び込み、活力あるまちをつくるため、三本柱、①子どもの夢がひろがるまち、②人と人がつながりにぎわうまち、③みんなが安心して暮らせるまちの施策を進めていくとしております。こちらにつきましては、前回の部会でご説明させていただきました、令和6年度からと変更はございません。続きまして下の段、重点的に取り組む経営課題です。所属の運営の基本的な考え方にある三本柱をそれぞれ経営課題としておりまして、この安全あんしん部会につきましては、裏面、経営課題3、みんなが安心して暮らせるまちについて、意見を伺うこととなっております。経営課題3、みんなが安心して暮らせるまちにつきましては、令和7年度予算額を右の方に記載しておりますけれども、1億8,100万円、主要な事業の合計となっております。二段下、主な戦略でございますが、1つ目、大規模災害等に備えた体制をつくる。2つ目、行政と地域住民が連携して防犯・安全対策をおこなう。3つ目、あいりん地域の環境改善事例を広げていくとしております。

その1つ下、経営課題解決に向けた進捗度合いを示した指標、アウトカム指標でございますが、前回の部会でご意見を伺った3つの指標としております。具体的には、地域防災訓練の実施を全地域。街頭における犯罪発生件数を前年より減少。あと、西成区の結核罹患率を令和9年度までに45以下とする、ということを目指しております。

このアウトカム指標につきましては、9月に開催予定の第1回全体会で確認の後に改正を考えております。

続きまして、資料2-2、A4横書きの資料をご覧ください。1枚めくっていただきまして、3ページ目ですね。令和7年度西成区運営方針経営課題における主な具体的取組を記載しております。3段目の経営課題3、みんなが安心して暮らせるまちの方に主要事業を記載しておりまして、主な具体的取組としましては、記載のとおり6事業ございます。この6事業のうち、着色した3事業、地域防災活動事業、防犯対策事業、結核対策事業について、詳しく説明させていただきます。

次のページ、4ページ目をご覧ください。地域防災活動事業の概要となります。令和7年度の予算につきましては、931万9千円となっております。目的としましては、南海トラフを震源とした巨大地震をはじめとする大規模災害の発生が懸念されている中、災害発生時に重要な「自助・共助」の意識を地域で広めるとともに、出来る限り早急に公的支援を

実施するための体制構築を図るとしております。

下の段、令和7年度 of 取組内容でございますが、区内各地域において地域防災訓練を実施する。小中学校の防災授業や防災出前講座を実施する。新任地域防災リーダー技術研修を実施する。地域防災リーダー、防災協力事業所合同講習を実施するとしております。

また、右の方に携帯トイレの啓発グッズの写真をつけておりますが、今年度より能登半島地震において、やはりトイレが問題ということになったことから、地域防災訓練などで配布する予定としております。

続きまして、5 ページ目、防犯対策事業をご覧ください。令和7年度の予算額としましては、1,094万1千円となっております。目的としましては、警察、行政と地域住民が連携して防犯対策の取組を進めることで、地域住民の防犯意識の高揚を図るとともに、犯罪の少ない「安全で安心して暮らせるまち」をめざすとしております。令和7年度の取組内容につきましては、先ほど意見交換でご説明した内容と重複することになるため、説明については割愛させていただきます。

【生駒保健担当課長】

続きまして、6 ページをご覧ください。保健担当課長、生駒からご説明を差し上げます。結核対策事業です。令和7年度予算額につきましては、5,232万3千円となっております。目的としましては、西成特区構想の短期集中的施策ということで、あいりん地域を中心とした結核対策事業を実施してまいりましたが、これが一定の成果を上げておりますことから、今後、さらなる結核患者数、罹患率の減少に向けて、あいりん地域はもとより、区全体で取組を強化していくとしております。

令和7年度の取組内容でございますが、区役所、それから委託医療機関、検診車による結核検診の実施。2つ目に、あいりん地域での区役所分館及び検診車による結核健診及びDOTS事業、薬物による治療ですね。この事業の実施。あいりん地域での居所のない患者への療養支援事業の実施。結核の正しい知識の普及啓発としております。本年4月から5月の進捗状況、実績でございますが、区役所、分館、委託医療機関、検診車による結核検診につきましては、1,064名の方が受診されておられます。あいりん地域でのDOTS事業としては、19名の方が利用と、療養支援事業については、3名の方が利用となっております。説明は以上でございます。

【山上議長】

ただいま事務局からの説明がありました件につきまして、委員の皆様、何かご意見がございますでしょうか。

無いようですので、区役所から提案がありました議題は以上でございます。続きまして、その他といたしまして、事務局より何かありますでしょうか。

【浅野地域支援担当課長】

事務局からその他事項は特にございません。

【山上議長】

分かりました。では本日お越しの市会議員の方から一言ご意見を。山口議員、よろしくお願いいたします。

【山口議員】

本日は大変暑い中、この安全あんしん部会にご出席いただきまして、大変ありがとうございます。

また、日頃から防犯、あるいは安全活動にご尽力をいただきまして、重ねて御礼を申し上げます。令和6年度の犯罪認知件数、先ほどもございましたけれども、コロナ前の水準に戻りつつということでもあります。昨年より減少傾向にあるということでもありますけれども、これは、やはり地域の方、あるいは警察、行政が一体となって取り組んできた成果であるというふうに思っております。皆様のご協力の賜物だというふうに思っております。

しかしですね、先ほどございました令和7年5月1日に発生いたしました、千本小学校前での事故でありますけれども、児童が負傷するという本当に悲しい事態になりました。私も現場の方に行かせていただきまして、スクールガードリーダーの創設であったりとか、あるいは通学路の安全強化を市に要望の方も行ってまいりました。

また、近年本当に問題になっております、特殊詐欺の対応ということで、自動通話録音機の貸与と、あと警察と連携してYouTubeの配信ということで行っているんですけども、やはりこの周知ですね、周知をどういうふうにしていくかというところが非常に課題かなというふうに思っております。引き続き皆様とともに連携しながらこの西成区の安心安全に取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。本日は大変ありがとうございます。

【山上議長】

貴重なご意見賜りましてありがとうございます。本日の区政会議の議事は以上でございます。長時間にわたりご協力いただきましてありがとうございます。それでは事務局へマイクをお返しします。どうもお疲れ様でした。

【秋山市民協働課地域支援担当課長代理】

山上議長、どうもありがとうございます。委員の皆様もありがとうございます。

最後に私の方から数点ご連絡させていただきます。今回の議事録につきましてですが、概ね30日後を目途に、区のホームページに掲載し公開する予定となっております。よろしくお願いいたします。

また、本日お配りしております意見票につきましては、何かご意見がございましたら、8月8日金曜日までにご提出いただきますようお願いいたします。次回の区政会議は、全委員にご参加いただきます全体会を予定しております。日程は9月2日火曜日の午後2時からの開催を予定しておりますので、ご出席いただきますようよろしくお願いいたします。またご案内をお送りいたしますので、出欠につきまして、事務局までご連絡をいただきますようお願いいたします。

次に、先日、安全あんしん部会資料をお送りさせていただきました際に、アンケート2種類、評価シート1種類を同封させていただきました。1つ目が西成区区政会議全体会に

関するアンケート。2つ目が西成区区政会議各部会に関するアンケート。3つ目が令和6年度西成区区政運営区政会議委員評価シートです。こちらの方に委員の皆様のお名前をご記入いただきまして、アンケート評価シートをそれぞれご記入いただいて、8月8日金曜日までにファックスまたはメール等でお出しいただきますか、もしくは9月2日火曜日に開催予定しております全体会の日にご持参いただきましても結構です。何卒ご協力いただきますようお願いいたします。また服装はエコスタイルにご理解をいただきますようお願いいたします。

それでは以上をもちまして第2回安全あんしん部会を終了いたします。皆様、長時間にわたりご協力いただきましてありがとうございました。